

流山市が進める、
今年度の事業を
ご紹介します。



流山おおたかの森駅から程近い市野谷の森(写真手前)

流山市では、過去10年間で、人口はおよそ2割、小学生は4割、未就学児童は5割増加しました。今後も、子育て・教育環境の充実や、緑豊かで良質な住環境と、快適な都市環境の創出に全力で取り組みます。

「住み続ける価値の高いまち」の確立を目指します。

今年度から、市政経営の最上位計画である総合計画が新たにスタートします。目指すまちのイメージ「都心から一番近い森のまち」の実現に向け、健全な財政運営を行うとともに資産を効果的に活用し、「住み続ける価値」をいっそう高めるまちづくりを進めます。

今回の特集号では、令和2年度に取り組む予定の主な事業について紹介します。今年度は、福祉や教育、環境、土木などの分野で合わせて約800事業を行います。

また、ご紹介する事業以外にも、令和2年度主要事業を市ホームページに掲載していますのでご覧ください。ID 1007327 (市ホームページのトップページにあるID欄に番号を入力すると関連のページがご覧になれます)

事業の実施に当たっては、契約額に応じ、議会の議決を得なければならない事業が含まれています。

ことしは
これをやります。

令和2年度、流山市が取り組む主な事業



安心・安全で
快適に暮らせるまち →P2



生きがいを持って健康・
長寿に暮らせるまち →P3



良質な住環境の
なかで暮らせるまち →P4



にぎ
賑わいと魅力のあるまち →P6



誰もが自分らしく
暮らせるまち →P7



子どもを
みんなで育むまち →P8

安心で安全な地域社会づくり事業

1,929万円



交差点付近に設置された防犯カメラ

自主防犯団体の活動支援、安心メールの配信、防犯カメラ設置などを行い、市民が安心して暮らせるまちづくりを推進します。安心メールの延べ登録アドレス数は令和2年2月末で90,776件となっており、登録者数のさらなる拡大を目指します。また、今年度から、地域の防犯活動の一環として防犯カメラを設置する自治会に対し設置費用の一部を補助する補助金制度を新設します。

☎コミュニティ課 ☎7150-6076

自治会活動を支援する事業

3,597万円



昨年度整備された自治会館
の冷暖房機器設置や大規模修繕に補助金を交付します。

自治会の円滑な運営を支援するため、自治会活動の拠点となる自治会館の建設費、維持管理費、大規模修繕費などを補助します。今年度は、おたかの森南一丁目自治会と松ヶ丘旭自治会に対して自治会館の建設費の一部補助を行い、江戸川台東自治会およびオークタウン江戸川台自治会などの

☎コミュニティ課 ☎7150-6076

交通安全施設整備事業

6,450万円



車止めを設置した交差点

交通事故が多発している道路、その他緊急に交通安全を確保する必要がある道路について、車止めやガードレールなどの交通安全施設を整備して環境の改善を図ります。昨年度は、設置と補修合わせて90件の工事を実施しました。今年度も、要望に対応して、引き続き道路環境の改善に努めます。

☎道路管理課 ☎7150-6093

救急車などの更新整備および消防指令業務の効率化

1億1,657万円



整備する車両 (イメージ)

増加している救急出動(平成26年の6,674件から5年間で1,724件増加し、令和元年は8,398件)や各種災害に対応するため、北消防署に高規格救急自動車を、東消防署に資機材搬送車を更新整備します。また、消防指令業務の効率化や円滑な広域応援体制を図るため、千葉北西部消防指令センター(松戸市)において共同で消防指令業務を行います。

☎消防防災課 ☎7158-0151

地域の防災力を強化する事業

1億2,357万円



昨年度整備された防災備蓄倉庫設

自主防災組織の防災活動を支援するため、資機材整備、防災訓練、講演会、研修などに要する経費の一部を補助します。ハード面では、県立流山南高等学校とコミュニティプラザに防災備蓄倉庫を整備するほか、老朽化が進んでいる防災行政無線30基を更新し、長寿命化を図ります。

また、昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震診断などの費用の一部を補助するほか、通学路沿いの危険なブロック塀の所有者に対し、除却費の一部を補助します。

☎防災危機管理課 ☎7150-6312 / 建築住宅課 ☎7150-6088

地震ハザードマップ更新事業

165万円

新市街地地区の土地区画整理事業の工事が終了したことから、地図に大幅な変更が生じている地震ハザードマップを最新の状態に更新します。

☎防災危機管理課 ☎7150-6312

被災住宅修繕緊急支援事業

1,000万円

被災者の生活の安定と住宅の安全を確保するため、昨年の台風15号および台風19号により被災した住宅の修繕費の一部を補助します。

☎建築住宅課 ☎7150-6088

中央消防署移転事業

908万円



防災拠点となっている中央消防署

昭和49年に建設された現在の消防本部・中央消防署の庁舎移転を行い、防災拠点の強化および庁舎の適正配置を図ります。今年度は、移転にかかる認定申請などを県に対して行うほか、用地交渉を進めます。

☎消防総務課 ☎7158-0299

母子健康診査事業

3億2,419万円



歯科健診の様子

妊産婦や乳幼児の疾病の早期発見と健康保持のため、保健センターと個別医療機関で健康診査を実施しています。

今年度から新たに、弱視の早期発見のため、3歳児健康診査で屈折検査を全員に実施します。

問保健センター ☎7154-0331

基本政策 2

生きがいを持って
健康・長寿に暮らせるまち



予防接種事業

6億5,733万円

乳幼児から高齢者まで、さまざまな予防接種を実施することで、感染症の発生および病気の蔓延防止を図ります。令和3年度まで、風しんの抗体保有率の低い昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性に無料クーポン券を送付し、風しん抗体検査で抗体価の低かった方に対し、風しん第5期予防接種を定期接種として実施します。さらに、今年度から新たに、ロタウイルスワクチンを定期予防接種として行います。

また、特別な理由により免疫が消失したお子さんに対し任意予防接種費用の助成を開始します。

問保健センター ☎7154-0331

医療体制整備・確保事業

8,398万円

平日夜間・休日診療所および夜間小児救急における初期診療・応急処置(第1次救急)や、市内3病院における第2次救急など、流山市医師会・歯科医師会・薬剤師会の協力を得て、医療提供体制の整備・確保を図ります。

また、看護師などの確保のため、病院内保育を運営する病院に補助金を交付するほか、今年度から新たに、資格取得後に市内勤務を希望する看護師学校などの在学者に、修学資金を無利子で貸し付け、市内の医療機関などに一定期間以上勤務した場合は、その返済を免除する制度を開始します。

問保健センター ☎7154-0331

市民の健康増進に関連する事業

4億501万円

市民の生活習慣病の早期発見と健康保持のため、各種がん検診や健診、健康に関する相談や指導などを実施します。今年度も引き続き、肝炎ウイルス検診の個別受診勧奨については40歳以上の方に5歳刻みで行うほか、30歳代と50歳以上の乳がん集団検診を市内4カ所で行います。50歳以上の胃がん検診には、新たに内視鏡検査を加えます。

また、国民健康保険および後期高齢者医療制度に加入している方の人間ドックおよび脳ドックの助成を行います。



検診車によるがん検診

問保健センター ☎7154-0331 / 保険年金課 ☎7150-6077

健康危機管理整備事業

127万円

県や関係機関との連携・協力のもと、災害や新型インフルエンザ等感染症など、市民の生命や健康を脅かす健康危機が発生した場合に備え、健康危機管理体制を構築します。

災害時に備え、救護所用の医療資器材や医薬品を備蓄して医療救護体制の整備を行うとともに、新型インフルエンザなどの感染症の発生に備え、ワクチン接種体制の整備や、感染者に対応する職員などの個人防護具、消毒薬の備蓄などの対応体制などを整備します。



医薬品の備蓄



防護服やマスクなどの個人防護具

問保健センター ☎7154-0331

駅ピアノ設置事業

28万円

市民が自由に演奏できる駅ピアノをつくばエクスプレス流山おおたかの森駅こかげテラス口に設置し、文化芸術の振興を図ります。

問生涯学習課 ☎7150-6106

子どもの読書活動推進事業(ブックスタート)

248万円



ブックセットの絵本の読み聞かせ

年度は、新設保育園(10施設)に基本セットを設置するほか、既にブックセットが設置されている保育園・幼稚園など(86施設)に追加図書を設置します。

「流山市子どもの読書活動推進計画」に基づいたブックスタート関連事業として、おおたかの森こども図書館から乳幼児向けのブックセットを子育て関連施設に設置します。今年度は、新設保育園(10施設)に基本セットを設置するほか、既にブックセットが設置されている保育園・幼稚園など(86施設)に追加図書を設置します。

問 図書館 ☎7159-4646

北部公民館および 東部公民館施設整備改修事業

6,470万円

利用者に安全で快適な環境を提供するため、公民館2館にエレベーターの新規設置工事を実施します。

北部公民館では令和3年度中、東部公民館では今年度中の稼働をめどに、エレベーター設備を新たに設置し、バリアフリー化を図ります。



北部公民館



東部公民館



エレベーター設備を更新して使いやすくなった初石公民館

問 文化会館 ☎7158-3462

北部柔道場建替事業

5,000万円



建て替えイメージ

老朽化が進む北部柔道場を建て替え、空調設備やトイレを充実させて、より安全で快適な施設を目指します。

問 スポーツ振興課 ☎7157-2225

洪水ハザードマップ作成事業

640万円



洪水ハザードマップ

最新の浸水想定区域図を記載した洪水ハザードマップを作成し、市民への周知を行うことで被害の軽減に努めます。

問 河川課 ☎7150-6095

基本政策 3

良質な住環境のなかで 暮らせるまち



名都借跨線橋道路拡幅改良事業

3億3,134万円



完成イメージ図

緊急時の大型車両の通行や歩行者などの安全かつ円滑な通行を確保するため、JR常磐線をまたぐ名都借跨線橋道路の拡幅工事を引き続き実施します。今年度は、JR東日本施行の工事を進め、令和5年度の完成を目指します。

問 道路建設課 ☎7150-6094

初石駅施設整備事業

5,234万円



東武アーバンパークライン初石駅

東武アーバンパークライン初石駅の東側からのアクセスを向上させるため、令和5年度の供用開始に向け、橋上駅舎、自由通路および駅前広場を整備します。

今年度は基本設計および実施設計を行い、令和3～4年度で本工事を進めます。

問 まちづくり推進課 ☎7150-6090

廃棄物処理施設延命化事業

1,250万円



ごみ焼却施設を長寿命化

ごみ焼却施設の長寿命化整備のため、長寿命化総合計画および施設整備に係る仕様書の策定などを進めます。

今年度は、計画策定と設計を行います。

問 クリーンセンター ☎7157-7411

まちなか森づくり事業

600万円

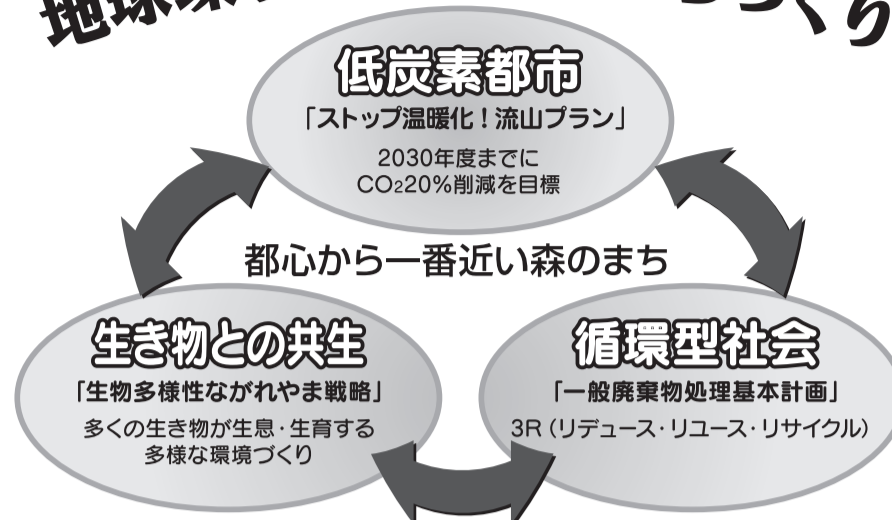


平成30年度に市の景観賞を受賞したけやき通りの並木

街路樹の植栽や公共施設への植樹を行うとともに、市全体の環境価値を高めるため、「流山グリーンチェーン戦略」に基づいた緑化の啓発に努め、街なかのみどりの充実を図ります。

問 みどりの課 ☎7150-6092

地球環境にやさしいまちづくり



良質なみどりの拠点保全事業

1億5,028万円



新設中学校に隣接する(仮称)大群の森

土地所有者から借り受けている市民の森を保全するため、用地(中野久木散策の森)を取得しました。また、(仮称)大群の森の自然環境を保全し、自然に触れながら散策などができるよう、園路整備や樹木剪定などの保全整備を行います。

問 みどりの課 ☎7150-6092

安心安全な公園づくり事業

1億2,007万円

既存公園の遊具を始めとした公園施設の安全点検・補修・更新を行い利用者の安全性・利便性の向上を図ります。

今年度は、南流山3号公園および東部近隣公園のトイレ改修や、都市公園遊具点検および長寿命化計画策定の委託、既存公園の施設整備工事を行います。



定期的に安全点検を行っている遊具

問 みどりの課 ☎7150-6092

流山おおたかの森駅周辺まちなみづくり事業

2億7,000万円



市野谷水鳥の池

流山おおたかの森駅周辺の南口都市広場や市野谷水鳥の池において、良質な空間を形成し、さらなる賑わいを創出します。

今年度は南口都市広場のインターロッキングブロックの張り替えや樹木の植え替え、照明のLED化などの改修を行うほか、市野谷水鳥の池にローポールライトを設置します。

問 まちづくり推進課 ☎7150-6090

自転車ネットワーク整備事業

500万円

自転車ネットワーク計画を策定し、自転車通行空間を整備することにより、歩行者や自転車、自動車の安全性、快適性、利便性の向上を図ります。

問 道路建設課 ☎7150-6094

都市計画見直し事業

1,900万円

良質なまちづくりを推進していくため、地域の実情に応じた土地利用を誘導することから、区域区分、用途地域および高度地区などの都市計画の変更を行います。今年度は、現況確認や説明会、素案の縦覧などを実施します。

問 都市計画課 ☎7150-6087

地域公共交通網形成事業

1,046万円

地域にとって望ましい公共交通網の姿を明らかにし、持続可能な公共交通網を形成するため、地域公共交通網形成計画を策定します。

問 まちづくり推進課 ☎7150-6090

主要配水管等耐震化事業

3億5,740万円



耐震管敷設工事の様子

老朽化した主要配水管などを耐震管へ更新する工事を計画的に実施します。今年度は、北部地域主要配水管および下花輪駒木線の耐震化を行います。

問水道工務課 ☎7159-3233

**江戸川左岸流域
関連公共下水道整備事業**

10億6,795万円



下水道管推進工事の様子

既成市街地における良好な生活環境を提供するため、西深井、向小金3丁目、美原2・3丁目、おおたかの森西四丁目、長崎1丁目地先の下水道を整備します。

問下水道建設課 ☎7150-6097

流山本町・利根運河ツーリズムを推進する事業

5,224万円

流山本町および利根運河地域の活性化や町並みの保存を図るため、両地域に点在する歴史的建造物を活用し、ギャラリーや飲食店、観光情報の発信などを行う拠点を創出するとともに、地域情報紙への掲載などプロモーション活動を推進します。

また、流山本町地域で観光案内板などを整備し、歴史的建造物などの地域資源を活かしたツーリズム環境を整え、観光振興および交流人口の増加を図ります。



近藤勇陣屋跡(流山本町)



旧割烹新川屋本館(利根運河)

問流山本町・利根運河ツーリズム推進課 ☎7168-1047

基本政策 4

にぎ
**賑わいと
魅力のあるまち**



観光ガイド小冊子製作事業

448万円



流山本町と利根運河の観光情報などを掲載した小冊子

市の観光PRおよび誘客を図るため、市内観光施設を掲載した観光マップを製作します。また、英語版観光マップの製作も行います。

問流山本町・利根運河ツーリズム推進課 ☎7168-1047

このまちごはんプロジェクト

1,518万円



地元野菜(小松菜)を使った給食

流山産米の普及と地産地消を推進するため、市内小・中学校および保育所の給食に流山産米を通年提供しています。児童・生徒数の増加に伴い、今年度は3,300俵(前年度より50俵増)を供給します。このプロジェクトでは、流山産米を提供した生産者に助成を行います。

また、学校や保育所の給食への地元野菜の提供も広げていきます。

問農業振興課 ☎7150-6086

創業を支援する事業

620万円



女性向けの創業スクールの様子

市内で創業したい方を対象に、流山商工会議所や千葉県信用保証協会と連携し、創業後5年未満の事業者を対象とした「ワンストップ窓口相談」を実施するとともに、空き店舗を活用して創業する場合に改修費や家賃を助成します。

また、創業に関心のある女性向けの創業スクールを開催し、今年度から、スクール生の個別の相談にも応じる創業コンシェルジュを開設して創業の機運を高めます。

問商工振興課 ☎7150-6085

障害のある方の自立を支援する事業

22億9,666万円



グループホーム利用の様子

障害のある方のホームヘルプ・施設入所・就労支援などの障害福祉サービス、車いすなどの購入・修理や、人工透析など、国が定める介護、訓練、補装具、医療の給付による支援を行います。

また、グループホームの運営費の一部を助成し、経営の安定化を図り、入所者の自立を促進します。

問 障害者支援課 ☎7150-6081

基本政策 5

誰もが自分らしく暮らせるまち



障害のある方の地域生活および障害児通所を支援する事業

11億1,942万円

障害のある方が地域で自立した生活を送ることができるよう、日常生活の障害に関わるさまざまな相談支援、手話によるコミュニケーション支援、たん吸引器などの日常生活用具の給付、移動の際のヘルプサービス、地域活動支援センターなどによる支援を行います。今年度から、新たに地域生活支援拠点の整備を進めるとともに、訪問入浴サービスを通年で週2回利用できるようにします。

また、障害児の児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援などを利用する全てのサービス利用者に、障害児支援利用計画に基づいたサービスを提供します。

問 障害者支援課 ☎7150-6081

高齢者なんでも相談室(地域包括支援センター)委託事業

1億4,475万円



相談の様子

高齢者の方のための総合相談窓口として、市内5カ所に高齢者なんでも相談室(地域包括支援センター)を設置しています。主任ケアマネジャー、保健師や看護師、社会福祉士などの資格を持つ職員が、介護、福祉、健康、医療、困りごとの相談などに応じ、高齢者の生活を包括的に支援します。

問 高齢者支援課 ☎7150-6080

発達に心配のある子どもや保護者への支援事業

1,349万円



療育相談の様子

児童発達支援センターつばさでは、心身の成長や発達に心配のある乳幼児や児童に対し、専門的かつ総合的な相談が行える相談室を設置し、面接相談、診察、指導訓練などを行う療育相談を実施します。

問 児童発達支援センター ☎7154-4822

高齢者ふれあいの家支援事業

592万円



ふれあいの家での活動

空き家などを利用して、高齢者が自由に集まり、他の高齢者や子どもたちとの交流や健康づくり、趣味の活動ができる場を提供する個人や団体などに対し、支援金や開設準備金などを支給します。

問 高齢者支援課 ☎7150-6080

特別養護老人ホーム整備支援事業

※千葉県から施設整備費補助金を予定



今年4月に開所した特別養護老人ホーム

特別養護老人ホームの入所待機者の解消に向け、高齢者支援計画に基づいて計画的に施設整備を進めます。

問 介護支援課 ☎7150-6531

ケアセンターの整備事業

84万円



ケアセンター(地域福祉センター)

高齢者および障害者福祉に関する複合施設であるケアセンター(地域福祉センター)のエレベーターの改修工事を実施し、利用者に安全で快適な環境を提供します。今年度は実施設計を行い、令和3年度に改修工事を進めます。

問 高齢者支援課 ☎7150-6080

平和に関連する事業

179万円



昨年の平和大使

流山市は、世界の恒久平和を願い、昭和62年に「平和都市宣言」をしました。平和施策事業として、平和ポスター展や平和を願う千羽鶴の募集、ユニセフ平和教室などを実施します。

また、今年度も公募により小学生を「平和大使」として広島へ派遣し、広島平和記念式典に参列して、市民から寄せられた千羽鶴を広島平和記念公園に献納する予定です。昨年度から児童数の増加を踏まえ定員を増員しているほか、生活保護受給世帯および就学援助受給世帯に対し、参加費用の負担を要しない制度を設けています。

企画政策課 ☎7150-6064

福祉会館の整備事業

1,656万円



昨年度浴室増築を行い、今年度オープンを予定しているほっとプラザ下花輪(下花輪福祉会館)

市民の健康と福祉の増進を図るため、年次計画に基づき、地域福祉活動の拠点である福祉会館の改修整備を行います。今年度は、4施設(流山、野々下、東深井、名都借)のガラス飛散防止の改修工事のほか、ほっとプラザ下花輪(下花輪福祉会館)の機械室温水配管などの改修工事を進めます。

社会福祉課 ☎7150-6079

私立保育園などの運営補助・保育士確保の支援事業

16億8,113万円



私立保育園などを設置経営する社会福祉法人などに、運営に要する経費の一部に対し、補助金を交付します。

また、保育士確保を図るため、「特例保育士処遇改善事業」「保育士就労奨励金事業」「保育士宿舍借り上げ支援事業」を継続実施します。

今年度から、配慮が必要な児童の保育を実施する私立保育園などへの支援を拡充します。また、小規模保育事業所を卒園する児童の受け入れを積極的に行う私立保育園などに対し、連携支援コーディネーターの配置等の支援を実施します。保育士等の負担軽減のため、保育業務のICT化を行うシステム導入費用の一部を補助します。

【特例保育士処遇改善事業】

市内で雇用される正規保育士に対し、1人当たり月額4万3千円(県1万円+市3万3千円)を、私立保育園などを運営する社会福祉法人などに補助金として交付します。

【保育士就労奨励金事業】

今年4月に新規採用された新卒保育士および潜在保育士(※1)に対する就労奨励金を、私立保育園などを運営する社会福祉法人などに補助金として交付します。

【保育士宿舍借り上げ支援事業】

市内の私立保育園などが、勤務する保育士のために宿舍(アパートなど)を借り上げた場合に、家賃の一部について、1戸当たり月額8万2千円(新規に借り上げた場合は6万7千円)を上限として、私立保育園などを運営する社会福祉法人などに補助金を交付します。

対象	採用職種	交付額
新卒保育士	正規保育士	30万円
	準保育士(※2)	15万円
潜在保育士	正規保育士	20万円
	準保育士	10万円

※1 保育士資格を持っているが保育施設などで採用日以前の1年間に勤務実績がない者。

※2 正規保育士以外の者で、保育士の資格を有し、1日6時間以上かつ月20日以上勤務する者。

保育課 ☎7150-6124

私立保育園・小規模保育事業所の整備補助事業

18億3,145万円

待機児童の解消を図るため、新設される民設民営の保育園および小規模保育事業所の建設費などの一部を補助します。来年4月の開園に向けておおたかの森地区に7園、南流山・木地区に7園、運動公園地区に3園、東部地区に1園の計18園を整備し、さらに、定員19人以内の小規模保育事業所2園を含む定員1,551人増の拡大を図り、待機児童ゼロを目指して保育環境の整備に取り組んでいきます。



子ども家庭課 ☎7150-6082

送迎保育ステーション事業

9,971万円



園児たちをバスで送迎

流山おおたかの森駅前と南流山駅前に設置した送迎保育ステーションを拠点として、市内全域の認可保育所などへ園児たちをバスで送迎し、待機児童の解消と保護者の負担軽減を図ります。

保育課 ☎7150-6124

教育環境の整備事業

75億2,179万円

【八木北小学校の校舎増改築】

児童数が増加している新市街地地区の通学区の見直しに併せて、八木北小学校の校舎を増改築し、令和2年度中に増築棟の供用を開始します。

【おおぐろの森小学校の建設】

つくばエクスプレス沿線整備事業による児童数の増加に対応するため、令和3年4月の開校をめどに小学校を建設します。今年度は、建設工事を進めます。

【新たな中学校の建設】

生徒数の増加に対応するため、大畔地区に新たに中学校を建設します。令和4年4月の開校を予定し、今年度は建設工事に着手します。

【新たな小学校の建設】

土地区画整理事業による、おおたかの森小学校区および南流山小学校区の児童の増加に対応するため、令和6年4月の開校に向けて、当該地区に新たに小学校の建設を進めます。今年度は、それぞれの地区で設計に着手します。

【ICT学習空間の整備】

コンピュータ端末のリース更新に合わせ、中学校5校にタブレット端末を導入します。また、教室でもインターネットが活用できるよう校内無線LANの整備を行い、児童・生徒の情報活用能力の育成を図ります。



新設中完成イメージ図



プログラミング教育

☎ 学校施設課 ☎ 7157-2755 / 指導課 ☎ 7150-6105

いじめ防止対策の推進事業

2,526万円

新たに「いじめ防止相談対策室」を設置し、いじめ・虐待や教職員の不適切な指導・体罰など、児童・生徒や保護者からの相談に対し、速やかな問題解決を図ります。また、教育研究企画室では、学校生活に悩む児童・生徒に対し、専門相談員が電話やメールで相談に応じます。さらに、中学生に対しては、いじめ報告・相談アプリ「STOPit」を活用し、相談環境の充実に努めます。

☎ 指導課 ☎ 7150-6105

小・中学校における外国語教育の推進事業

8,831万円



ATL(外国語指導助手)による授業

「学ぶ子にこたえる、流山市。」を実現するため、全小学校16校に英語活動指導員を、2校に1人の割合でALT(外国語指導助手)を配置します。3～6年生までの授業で学級担任とのチームティーチングができる体制を整え、教育内容の充実と向上を図ります。

中学校では、日常生活の中でも生徒たちが英語に触れる機会を増やすため、今年度もALTを全中学校9校に配置します。

☎ 指導課 ☎ 7150-6105

(仮称) おおたかの森地区児童センター整備事業

1億7,856万円

児童の健全な遊び場を提供するため、つくばエクスプレス高架下を有効活用し、おおたかの森地区に新たに児童センターと子育て支援施設を整備します。今年度は内装工事を行い、年度内の完成を目指します。



完成イメージ

☎ 子ども家庭課 ☎ 7150-6082

(仮称) 南流山地域図書館・児童センター整備事業

5億2,206万円



児童センターでの活動

中央図書館南流山分館に代わり、より質の高いサービスを提供する地域図書館と、児童の健全な遊び場を提供する児童センターと子育て支援施設を、複合施設として整備します。今年度は実施設計と建設工事を行います。

☎ 図書館 ☎ 7159-4646 / 子ども家庭課 ☎ 7150-6082

妊娠・出産・子育てサポート事業

3,907万円



面談の様子

安心して妊娠・出産・子育てができるように、保健センター・おおたかの森市民窓口センター・南流山センターの3カ所で母子健康手帳交付時の面談を行います。母子健康手帳を補完し、予防接種のスケジュールや成長記録、情報収集などに役立つ電子母子手帳を運用します。

今年度からは、妊娠期から子育て期までを、より一体的に見通して事業展開するために、「乳児家庭全戸訪問事業」と「養育支援訪問事業」を加え、さらなる「妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援」を進めます。

☎ 保健センター ☎ 7154-0331

学童クラブの施設整備・運営事業

5億9,387万円



今年4月に開所した学童クラブ

児童数と需要の増加に対応するため、令和3年4月の開所を目指し、おおぐろの森小学校区に定員240人、八木北小学校区に定員220人、南流山小学校区に定員160人の学童クラブを整備します。今年度の整備により620人の定員増となり、流山市全体の学童クラブ定員数は3,160人となります。

また、学童クラブの運営にあたり必要な支援員の処遇改善などを実施します。

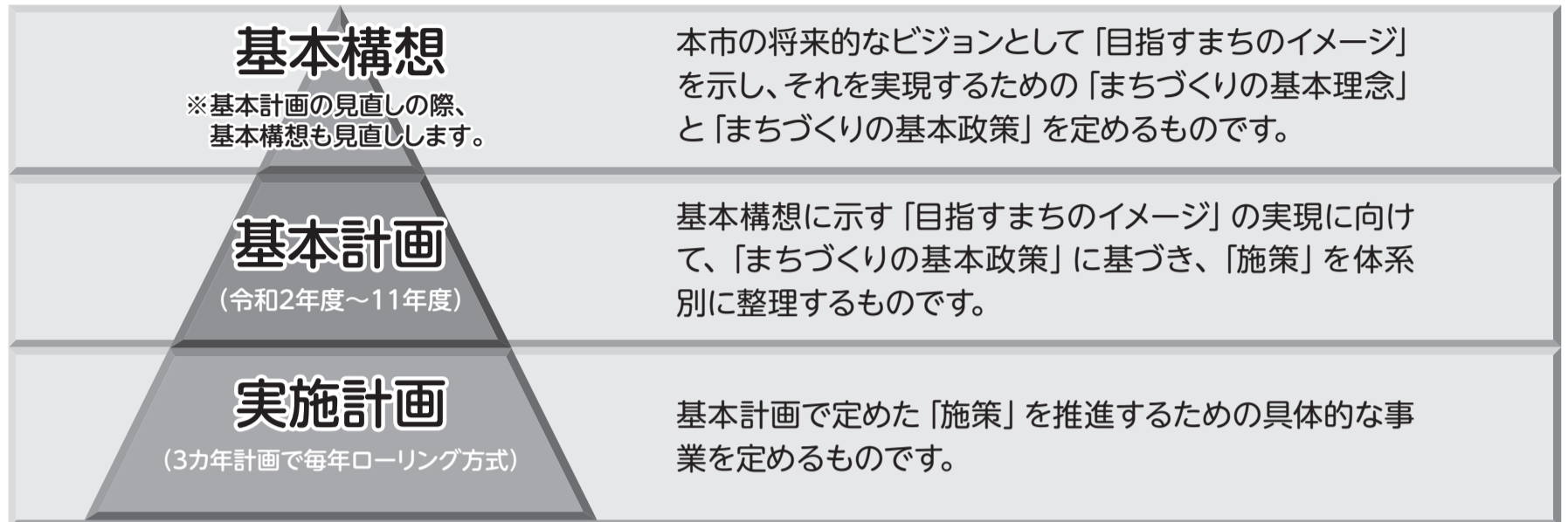
☎ 教育総務課 ☎ 7150-6103

新しい総合計画がスタートします!

総合計画はどんなものなの?

- 総合計画は、総合的かつ計画的な市政経営を進めるための本市の最上位計画です。
- 「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3つで構成します。

問企画政策課 ☎7150-6064



目指すまちのイメージ	まちづくりの基本理念	まちづくりの基本政策	市政経営の基本方針
木木 一番近い 都心から	① 市民の知恵と力が 生きるまちづくり	① 安心・安全で快適に暮らせるまち	① 健全な財政運営
	② 市民が誇りと喜びを 持てるまちづくり	② 生きがいを持って健康・長寿に暮らせるまち	② 効果的な資産活用
	③ 市民・都市・コミュニティ が健康なまちづくり	③ 良質な住環境のなかで暮らせるまち	③ 機能的な組織と人材育成
		④ 賑わいと魅力のあるまち	④ 生産性の向上と新たな付加価値の創造
		⑤ 誰もが自分らしく暮らせるまち	
		⑥ 子どもをみんなで育むまち	

SDGsの推進

平成27年(2015年)9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals:SDGs)」は、令和12年(2030年)を期限とする先進国を含めた国際社会全体の開発目標であり、持続可能な世界を実現するための17の目標と169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。

これを受けて日本では、平成28年に政府内に設置された「持続可能な開発目標(SDGs)推進本部」により「持続可能な開発目標(SDGs)実施指針」が決定され、各地方自治体には各種計画や戦略、方針の策定や改訂の際にSDGsの要素を最大限反映することが奨励されています。

流山市の総合計画が目指すまちのイメージ「都心から一番近い森のまち」や、基本理念の1つである「市民・都市・コミュニティが健康なまちづくり」、さらには6つのまちづくりの基本政策は、SDGsと重なるものであり、総合計画を推進することはSDGsの達成に寄与するものと考えています。また、総合計画では、各施策が主に関連するSDGsの目標を整理し、SDGsとの関連性を明確にしています。

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナースHIPで目標を達成しよう	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

わたしたちのまちの家計簿を知ろう!

家計簿に置き換えるとどうなるのかな?

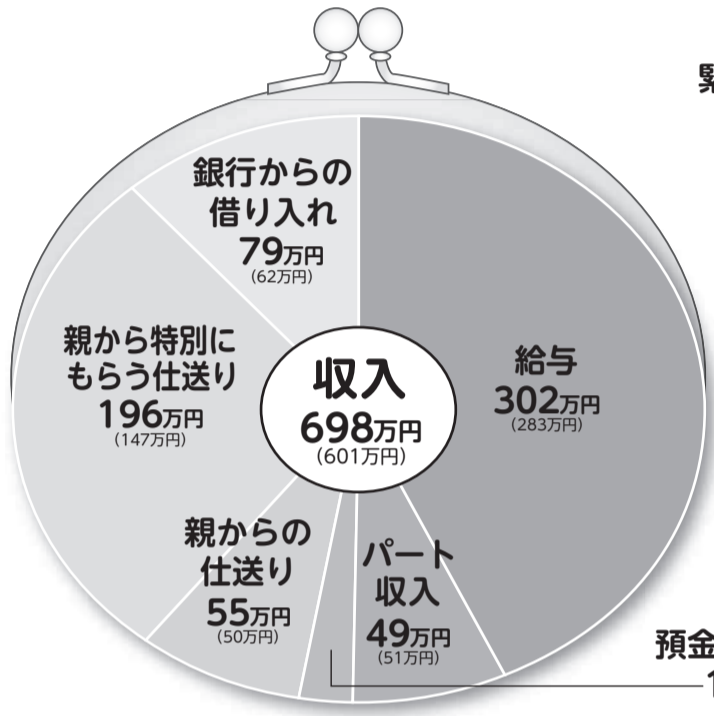
流山市の収入と支出はどうなっているのでしょうか。ここでは令和2年度のお金の出入りの予定を「家計簿」に例えてみました。皆さんのお宅の家計と比べてどうでしょうか? 図 財政調整課 ☎7150-6071



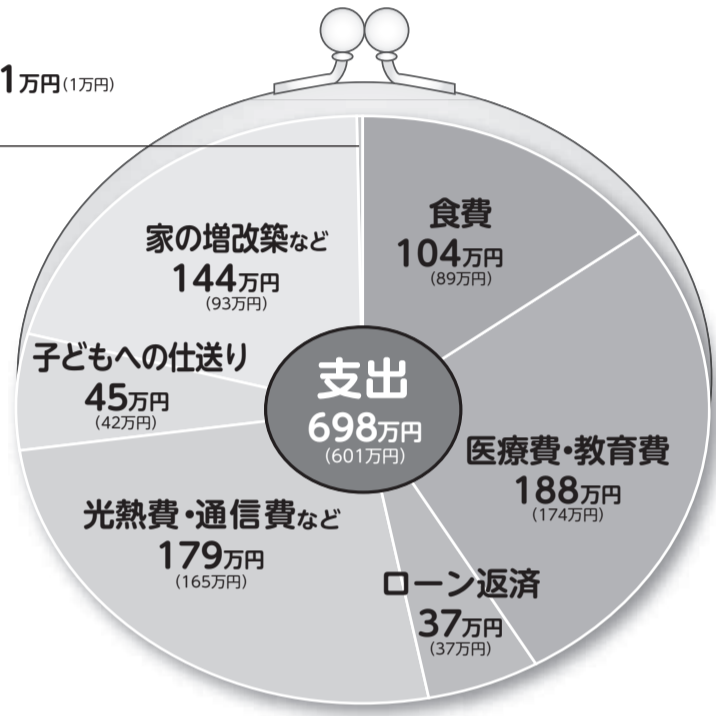
令和2年度 流山市の家計簿

一般会計予算698億3,500万円を10,000分の1にして示しています。

※()は令和元年度当初予算



緊急時の備え 1万円 (1万円)



家計簿の中身

～家計簿に例えたものは実際にはどんなお金になるの?～

収入 (歳入)

- 給与⇒ 市税 市税には大きく5つの税金があります。
 市民税/流山市に住んでいる方や会社から納めていただく税金
 固定資産税/土地や家屋など、固定資産を持っている方から納めていただく税金
 都市計画税/市街化区域内に土地や家屋を持っている方から納めていただく税金
 市たばこ税/たばこを買った方から納めていただく税金
 軽自動車税/自動車などを買ったときや、バイクや軽自動車を持っている方から納めていただく税金
- パート収入⇒ 分担金及び負担金、使用料及び手数料、繰越金など
 分担金及び負担金/特定の事業に必要な経費を負担していただきます。
 例: 私立保育園の保育料
 使用料及び手数料/市の施設を利用した時、市の証明書類の発行を受けた時などに納めていただきます。
 繰越金など/前年度から繰り越したお金などです。繰越金は、前年度の収入総額－支出総額で計算します。
- 預金の取崩し⇒ 繰入金
 繰入金/市が持っている基金(特定の目的や不測の事態に備えて積み立てておく預金のようなもの)を取り崩したお金です。
- 親からの仕送り⇒ 地方譲与税、地方消費税交付金、地方交付税(普通・特別交付税)など
 地方譲与税、地方消費税交付金など/国や県で集めた税金のうち、法令で定められた分が市に交付されます。
 ※平成26年4月1日および令和元年10月1日からの消費税および地方消費税の税率引き上げによる地方消費税交付金の増収分については、全額社会保障費の財源に充てています。
 普通交付税/国が算定した標準的な支出が収入を上回る地方公共団体に交付されます。
 特別交付税/普通交付税における標準的な基準ではとらえきれない特別な事情がある地方公共団体に交付されます。
- 親から特別にもらう仕送り⇒ 国庫支出金、県支出金
 国庫支出金、県支出金/特定の事業など、国や県から用途を指定されて交付されます。

銀行からの借り入れ⇒ 市債

市債/市の借金です。施設の建設や改修には多額の費用がかかります。このため現在の市民の皆さんだけでなく、将来の市民の皆さんにも公平に負担していただくよう、借金をしています。最近では国の財政事情により、本来なら税金や普通交付税として入ってくるお金が入ってこないことがあります。その分も借金で補っています。

支出 (歳出)

- 食費⇒ 人件費
 人件費/市長や市議会議員、市役所で働いている職員に給料を支払っています。
 ※令和2年度から会計年度任用職員制度が施行され、以前は物件費に計上されていた臨時的任用職員などの賃金が、人件費に含まれています。
- 医療費・教育費⇒ 扶助費
 扶助費/子どものいる方、障害のある方、高齢者の方などの生活をサポートしています。
- ローン返済⇒ 公債費
 公債費/借金(市債)の返済をしています。
- 光熱費・通信費など⇒ 物件費、補助費など
 物件費/専門業者に仕事を依頼したり、業務で使用する機械を借りたりしています。
 補助費など/国や県へ負担するお金、流山市がほかの市と共同で運営している火葬場などの費用に対して支出しています。
- 子どもへの仕送り⇒ 繰出金
 繰出金/特別会計に対して支出しています。
 特別会計は一般会計とは区別して処理するための会計で、法律で義務付けられているものもあります。
- 家の増改築など⇒ 投資的経費、維持補修費など
 投資的経費/道路や学校などの施設建設や改修をしています。
 維持補修費/道路や学校などの施設の維持補修をしています。
- 緊急時の備え⇒ 予備費
 予備費/緊急な支出に対応するために準備している費用です。

事業を行うための予算は？

ご負担いただく税金と一人当りに使われるお金

☎ 財政調整課 7150-6071

※()は令和元年度当初予算

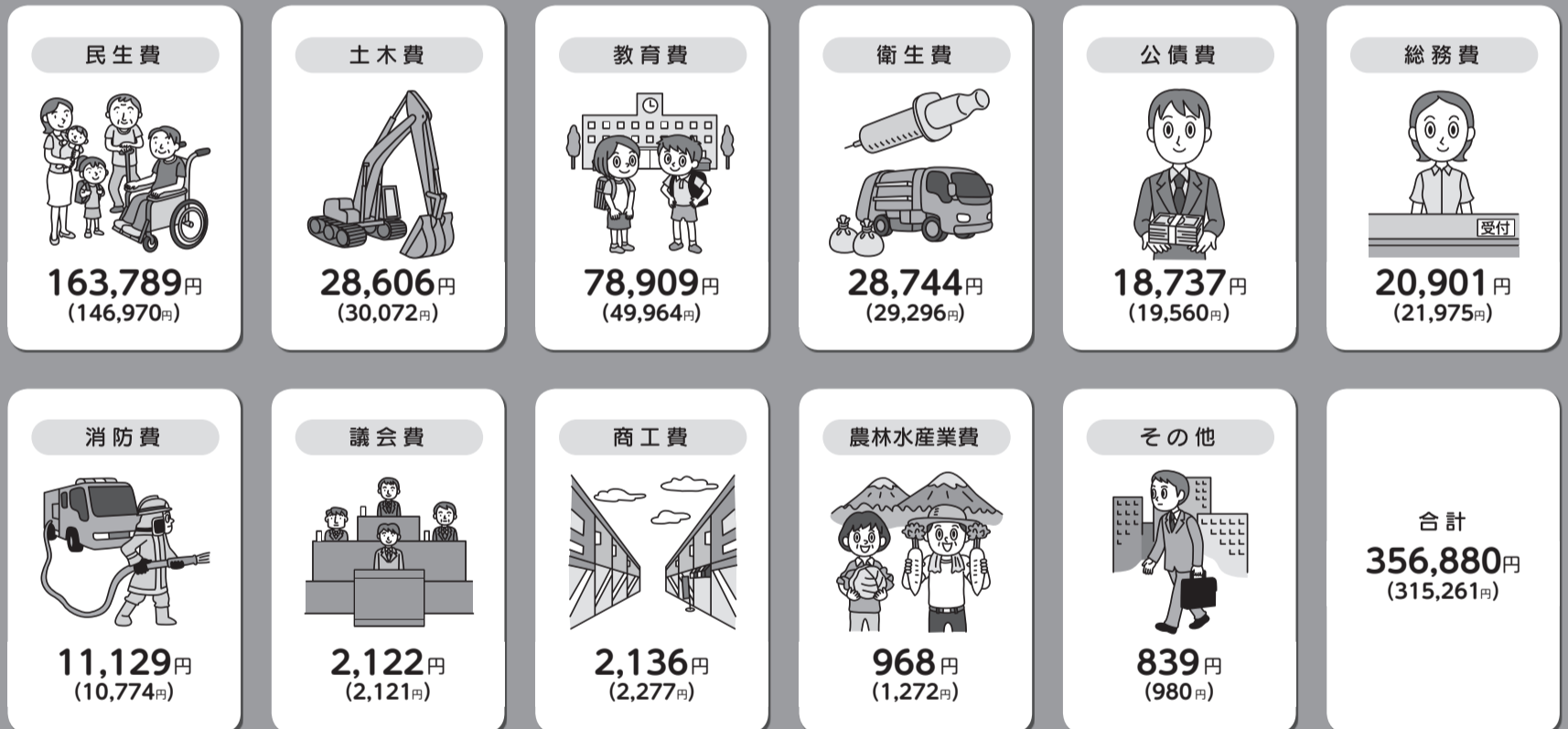
■ 一般会計

市民の方に負担していただく各種税金



※都市計画税とは、下水道整備・道路・公園など、総合的なまちづくりを行う都市計画事業や土地区画整理事業に要する費用にあてるための目的税です。

市民一人当りに使われるお金 (令和2年3月1日現在の常住人口：195,682人)



■ 会計別の予算

区分	令和2年度	令和元年度	対前年度比較	
	予算額	予算額	増減額	
一般会計	698億3,500万円	600億6,700万円	97億6,800万円	
特別会計	介護保険特別会計	131億2,372万円	122億8,494万円	8億3,878万円
	国民健康保険特別会計	141億4,182万円	146億5,087万円	△5億905万円
	後期高齢者医療特別会計	26億1,043万円	23億2,213万円	2億8,830万円
	土地区画整理事業特別会計	7億2,698万円	5億7,692万円	1億5,006万円
	特別会計合計	306億295万円	298億3,486万円	7億6,809万円
水道事業会計	72億4,317万円	64億9,818万円	7億4,499万円	
下水道事業会計	72億6,544万円	69億4,465万円	3億2,079万円	
合計	1,149億4,656万円	1,033億4,469万円	116億187万円	